

# 三尾構成員資料

- 公設試の立場から中小企業の現況をお伝えさせていただきますと、現状では製造・生産に関わる技術者への3D技術やロボット技術の普及が不十分と考えられます。ものづくりのスキルは十分に備えているものの、人的余裕のない状況では、技術革新が著しい3Dあるいはロボットの技術習得をする機会を確保することが困難と思われまます。
- APあるはSIPにおける成果を産業で活用していくために、幅広い裾野で製造・生産に携わる人材育成を実施できる体制づくりなどが盛り込まれると良いかと存じます。